

ALLY(アライ)になるための3つのステップ

知る

性的マイノリティが置かれている現状を知る。知る事で見えてくるものがあるはずです。

- 同僚からカミングアウトを受けて、ちゃんと知ろうと思い研修に参加しました。(会社員)
- 何も知らなかつたので、子どもに告白された時どうすればいいのか全く分からなかった。(保護者)

変わる

日頃の何気ない言動を振り返ってみましょう。差別的な言動やネタはやめましょう。

- 性的マイノリティの事をいじる話を聞いても、もう絶対に同調しない。(中学生)
- 友達に「彼氏できた?」「彼女できた?」と聞いていたけど、今からは「付き合っている人いるの?」「好きな人できた?」って聞くことにします。(高校生)

表明する

自分の身近に当たり前にいる人々である事を理解しましょう。

- 6色のレインボー(多様性のシンボル)をつけて、自分には安心して相談できる事を示そうと思います。(教職員)
- カミングアウトをして家族から否定された時、「お前は何も間違っていない。そのままでいいんだ。」と友達がずっと力ってくれた。(当事者)

ALLYの輪を広げよう!

6色のレインボーは、国際的にもLGBTや性の多様性を表すシンボルです。

社会にはいろいろなマイノリティ(少数者)の人があります。国籍、性別、宗教、肌の色、性的指向、性自認、出自、出身地、身体的に特徴がある人、病気治療中の人はどこかでマイノリティだと言われています。目に見える違い、目に見えない違いあらゆる違いに対して理解を広げていき、ALLYが増えることで性的マイノリティの人だけでなく全ての人が安心して生活できる街づくりに繋がります。

親や先生など大人のみなさまへ…

11人に1人。当たり前に周りにいるはずの性的マイノリティの人なのに「出会ったことがない。」と思いませんか? 日頃の言動で「あの人に言っても理解できないだろう。」と思われていることもあります。「あの人に言ったら悲しませるかもしれない。」と思われているかもしれません。誰が性的マイノリティの人なのか?を考えるのではなく、性的マイノリティの人が安心できる空気を作ればいいのかを考えてみてください。 自分の性のあり方に戸惑っている子どもや若者を、育み守っていく存在が大人である私達だと思います。 人間の持つあらゆる違いに対して、まずは知るところから始めてみてください。 そして、何よりも相談されやすい大人でいてください。

性の多様性の基本情報

～LGBTって?ALLYって?～



日進市では、第3次男女平等推進プランにおいて、多様な性や生き方への理解促進に努めています。性のあり方によって、偏見や差別を受けることがあってはなりません。今後も多様な性のあり方について理解を促進し、性のあり方を理由とした偏見や差別、不平等を積極的に是正できる市民等を増やすために啓発を続けてまいります。

★推進している具体的な取組★

- 第3次日進市男女平等推進プランより -

A 性的マイノリティへの理解促進

→職員研修や市民への啓発を進めます。

B 性的マイノリティの相談先の確保

→2ページをご覧ください。



ホームページでは、性の多様性に関する語句解説などを掲載しています。
ぜひご覧ください。ALLY(4ページ参照)への第一歩です!

LGBT

「LGBT」は性的マイノリティを表す言葉の1つとしても使われています。
「LGBTQ」や、「LGBTQ+」などの表現もあります。

L
レズビアン

G
ゲイ

B
バイセクシュアル
T
トランスジェンダー

女性として
女性を好きになる

男性として
男性を好きになる

男性と女性
両方好きになる

法律上割り当てられた性別と
性自認が一致していない

※ レズ・ホモ・おかまなどは差別的な意味を含んで使われてきた言葉です。使わないようにしましょう。

SOGI

SOGI(ソジ)とは、性的指向と性自認の英語の頭文字をとった言葉です。
LGBTは「人」を示しますが、SOGIは性的指向、性自認という「属性」を表す言葉です。

性的指向 セクシュアル オリエンテーション
Sexual Orientation

恋愛や性的な関心がどの性別に向かうかを示す概念。
※この「指向」は趣味嗜好の「嗜好」ではありません。

性的指向・性自認は全ての人が有するものです。

性自認 ジェンダー アイデンティティ
Gender Identity

自分の性別をどのように認識しているかを示す概念。

Gradation

性的指向や性自認のあり方はさまざま、グラデーションのようになっていると言えます。
もちろん性のあり方はL・G・B・T以外にもたくさんあり、性的マイノリティではない「マジョリティ」の人にも名前があります。

性的指向が異性に向く人

生まれた時に割り当てられた性別と
性自認が一致している

恋愛感情の有無に限らず、
他人に性的に興味関心を抱かない

性自認が男女どちらでもない/どちらでもある
いずれにも分類されたくない等

ヘテロセクシュアル シスジェンダー

A(ア)セクシュアル

X(エックス)ジェンダー

相談したい時は

- 日進市人権相談（第3水曜日 ※事前予約が必要です）
- よりそいホットライン（24時間・年中無休 / 相談番号④）
- レインボーホットライン（第1・第3月曜日 19:00-22:00）
- 名古屋市セクシュアルマイノリティ電話相談（第2金曜日 19:00-21:00）

0561-75-1682
0120-279-338
0120-51-9181
052-321-5061

カミングアウト

カミングアウトとは自分の性的指向や性自認などを誰かに開示することです。

カミングアウトは、人によってはとても勇気のいる行為です。
もしかしたらカミングアウトするまでに何度も躊躇していたかもしれません。
カミングアウトする相手は、「信頼している人」が多いと言われています。
カミングアウトを受けたあなたは、きっとその人に信頼されているのかも。
何か困っている事はある?他に誰が知っているのか、誰にまで共有していいのか?などを聞いてみてください。

家族にカミングアウトしている…22%
職場や学校でカミングアウトしている…27.6%
学校でいじめや暴力を受けた事がある…60%
職場や学校で差別的発言を聞いたことがある…71.7%

出典 日高庸晴「LGBT当事者の意識調査『REACH Online 2016 for Sexual Minorities』」

誰にいつカミングアウトするかは本人の判断です。
カミングアウトしないという判断もあります。他の人が強要や禁止はしないようにしましょう。

アウティング

本人の性自認や性的指向などの情報を、同意なしに第三者に
勝手に暴露してしまうことをアウティングと言い、とても危険な行為です。

他の人に伝える必要がある場合は必ず事前に本人の了承を取りましょう。
良かれと思って行った行為でも、本人の居場所を奪ってしまう場合もあります。

悪気のない言動のつもりでも、誰かを傷つけているかもしれません

「おまえらホモか?」というネタ

彼女できた?彼氏できた?と異性愛前提で聞く家族や友人
忘年会で女装すればウケると思っている人

「普通は」と言う物差しだけで判断しがちな人
男らしさ、女らしさを周囲に押し付ける人

性的マイノリティの人口は 約11人に1人

2018年10月に全国20~59歳の個人60,000名を対象に行った電通ダイバーシティ・ラボの発表によると
国内の性的マイノリティは人口の8.9%

さまざまな調査がありますが、性的マイノリティの人口は約3%~8%程度だと言われています。
性的マイノリティの人々はどこにでも当たり前にいる存在なのです。